

ID

予定日  
様

### 造影剤使用検査に関する説明・同意書

今回実施する検査（部 CT・MRI）では、造影剤を使用する予定です。造影剤を使用することにより、新たな病変が見つかったり、病変が明瞭になったり、また病変の性質についての詳しい情報を得ることができ、正確な診断に役立ちます。造影剤は、注射で血管内に注入します。この際、熱感を伴いますが一時的であり、心配はありません。ただ、稀に副作用として、吐き気・嘔吐・くしゃみ・蕁麻疹など また、体質によって ごく稀に（CT造影剤で2500人に1人、MRI造影剤で5万人に1人くらい）呼吸困難・血圧低下・全身のむくみなどの重篤な過敏反応が起こることがあります。また、造影剤が血管外に漏れることがあり、注射部位の腫れや痛みを伴う場合があります。基本的には時間が経てば吸収されますが、漏れた量が多い場合には、別の処置が必要となることもあります。もちろん、副作用や造影剤の漏出が発生した場合は、すぐに対応できるように準備は整えていますが、これらの副作用を予知し、安全に検査を行うために以下の質問にお答えください。

1.今まで造影剤（注射）を用いた検査をしたことがありますか？  
 ある  ない  わからない

〈あると答えた方へ〉

どういう検査ですか？

CT・MRI・腎臓尿管造影・胆のう造影・血管造影(カテーテル)・その他( )  
 どこで・いつ頃ですか？ ( ) (約 年 ヶ月前)  
 検査中、検査後に副作用はありましたか？ あり  ないの場合、禁忌( )  
 それに対して何か処置はしましたか？  ある ( )  ない

2.薬や注射・食べ物でアレルギーを起こしたことはありますか？  ある  ない

3.気管支喘息、蕁麻疹などのアレルギー性の病気がありますか？  ある  ない  
 \*気管支喘息：MRIは禁忌 CTは薬剤コントロールされていない場合、禁忌

4.現在、心臓病・腎臓病（腎機能低下）・甲状腺の病気がありますか？  ない  ある( )  
 \*明らかな甲状腺機能亢進の場合は禁忌

5.βブロッカー（テノーミン・インデラル）の服用はありますか？  ない  ある

6.現在、糖尿病のお薬の服用はありますか？  ない  ある  
 \*ビッグアノイド系糖尿病用剤服用の場合、検査前後48時間服用中止(MRI造影は休薬不要)

e-GFR値（3カ月以内）	45以上	45未満～30以上	30未満
	通常投与	慎重・減量投与 必要に応じて輸液指示	原則禁忌

\*授乳中の方は一時的に授乳を控える必要があるため事前に申し出てください

上記、造影剤使用の説明を受け

理解しましたので同意します  同意しません

年 月 日 ご署名 続柄 ( )

依頼医師

説明者

検査施行者確認

事業所名